

- コース距離：13.0km
- 歩行時間：4.5時間

- 1 JR渋谷駅
↓0.6km
- 2 宮下公園
↓0.7km
- 3 長泉寺
↓1.9km
- 4 明治神宮
↓1.6km
- 5 思い出横丁
↓1.8km
- 6 花園神社
↓0.9km
- 7 稲荷鬼王神社
↓1.0km
- 8 大久保コリアン通り
↓1.2km
- 9 戸山公園
↓2.3km
- 10 雑司が谷鬼子母神堂
↓1.0km
- 11 JR池袋駅



10 雑司が谷鬼子母神堂

永禄4(1561)年に現在の文京区目白台で掘り出された鬼子母神像を天正6(1578)年、現在の場所に堂を立てて安置したのが始まり。江戸時代前期から、將軍の御成りがあるなど武家から町人まで子育て安産の神として広く信仰され、今でも多くの参拝者が訪れている。現在、重要文化財に指定されている。



9 戸山公園

東京都新宿区にある都立公園。敷地は明治通りをはさんで、大久保地区(西側)と箱根山地区(東側)の2つに分かれている。公園一帯は江戸時代には尾張藩徳川家の下屋敷だった。また太平洋戦争終結まで、陸軍軍医学校、陸軍の練兵場などがあつた。戦後、軍事施設は撤去され、昭和24(1949)年、施設跡地に都営住宅である戸山ハイツの建設が開始された。昭和29(1954)年には敷地の一部を公園として整備し、戸山公園として開園した。

8 大久保コリアン通り

JR山手線大久保駅周辺は、日本最大のコリアンタウンとなっており、今や東京を代表する観光街となっている。メインの大久保通りでは韓国料理の食欲をそそる香りが店から漂ってくる。ハングルで書かれた看板や、通りに流れるK-POPなど、都内で本格的な韓国旅行をしているような気分になれる。



7 稲荷鬼王神社

新宿区歌舞伎町にある神社。鬼の福授けの社として信仰を集め「撫で守り」の授与で有名。皮膚病・その他病気平癒に御利益がある。境内の三島神社に祀られている恵比寿神は新宿山ノ手七福神の一つとなっている。



6 花園神社

有名な花園神社の酉の市は明治時代から始まった。酉の市は祭神である日本武尊が東夷征伐の戦勝祈願をし、帰還の時に御礼参りをしたことにちなんで日本武尊の命日である11月の酉の日に行われる。商売繁盛の熊手を売る露店商のにぎやかな声は、晩秋の風物詩となっている。



Walking Course

11 JR池袋駅

池袋にあるJRのターミナル駅。1日平均の乗車人数は乗り入れる私鉄や地下鉄すべての路線を合わせると約130万人であり、新宿駅、渋谷駅と並んで東京の3大ターミナル駅となっている。



快汗ウォーキングコース

渋谷駅から池袋駅まで山手線の見どころを巡りながら歩く半日コース



ご存じ忠犬ハチ公像

1 JR渋谷駅

JR東日本のターミナル駅。再開発により渋谷駅周辺は大きく様変わりしたが、駅前にあるハチ公像は待ち合わせスポットとして今も健在。写真は渋谷駅ハチ公口前のスクランブル交差点。



2 宮下公園

令和2(2020)年、渋谷区立宮下公園がリニューアルオープンした。新しい宮下公園は、民間企業の経営するミヤシタパークというビルの屋上に移設され、ビーチスポーツができるサンドコートや、スケートボード場、ボルダリングウォールといった施設のほか1,000m²の芝生広場を設置している。

3 長泉寺

文治年間(1185年-1190年)創建と伝わる曹洞宗の寺院。「人肌観音(金丸守護仏)」で特に知られるが、この観音を安置した滝見堂は、室町時代には穂田川(渋谷川)の滝の傍らにあつたとされる。また、本堂裏手の墓地の奥、山手線の築堤沿いには約200体の石仏群があり、その中には一面観音、千手観音、馬頭観音、地藏菩薩などもある。



4 明治神宮

祭神は明治天皇と昭憲皇太后で、明治天皇崩御後の大正9(1920)年に創建された。約22万坪に及ぶ広大な神域は、江戸時代初めには肥後藩主・加藤家の別邸であり、寛永17年(1640)年より彦根藩主・井伊家の下屋敷となっていた。その土地が明治7(1874)年、井伊家から明治政府に買い上げられて南豊島御料地となっていた。令和2(2020)年の12月23日(上皇陛下御誕生日)に本殿、内拝殿、外拝殿などの社殿36棟が国の重要文化財に指定された。

5 思い出横丁

JR新宿駅の西口に位置するノスタルジックな情景が残る飲食街。そのルーツは、戦後直後に焼け野原にできた露天商のマーケット。現在は、もつ焼き屋・焼鳥屋を中心とした飲食店やチケットショップなど合わせて約80店舗が、630坪ほどの土地にひしめき、外国人観光客にも人気のスポットとなっている。

